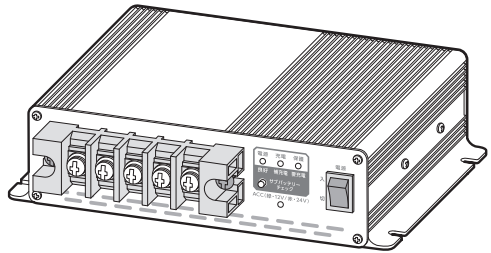


## アイソレーター (サブバッテリー充電器)

# IS-660

## 取扱説明書



## 目次

はじめに .....	2
安全上のご注意 .....	3
各部の名称 .....	5
本製品を設置する .....	6
本製品を使用する .....	11
保護機能 .....	13
保管／お手入れ .....	14
ヒューズの交換 .....	14
故障かな？と思ったら .....	15
主な仕様 .....	16
アフターサービス .....	17
保証書 .....	裏表紙

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、必ず本書をよくお読みいただき十分にご理解いただいてから、正しく安全にお使いください。誤った取り扱いは、思わぬ事故の原因となりますので十分に注意してください。なお、お読みになったあとは大切に保管してください。

Copyright © 2023 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd.  
All Rights Reserved.

Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。  
その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

# はじめに

## 梱包内容の確認

本製品を使用する前に必ず梱包内容を確認してください。

\* その他、注意書きが同梱している場合があります。





## 免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、一切の責任を負いかねます。
- 本製品が破損した場合は、ご自身で修理しないでください。ご自身で分解・修理したことにより生じた損害に関しては、一切の責任を負いかねます。
- 保証には保証内容のすべての条件が含まれています。記載されていない項目は弊社の責任の範囲外となります。
- 誤った使用や、取扱説明書に準拠していないことに起因する損害について一切の責任を負いかねます。

# 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 * 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

## 警告

- 本製品の設置、接続には専門的な知識が必要です。お買い求めになられた販売店や専門業者などにご依頼ください。
- すべての医療機器や、使用上、生命に関わるような機器、また社会的、公共的に重要な機器などには絶対に使用しないでください。これらに該当、または準ずる機器、装置などについてはシステムの多重化、非常用発電設備の設置など運用、維持、管理について特別な配慮が必要となります。これらの機器に使用した場合の損害などについては弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の上や近くに燃えやすいもの、または熱で変形しやすいものは置かないでください。火災、やけどの原因となります。
- 可燃物の周辺で使用しないでください。火災の原因となります。
- 本製品は防水防塵仕様ではありません。水を掛けたり、砂塵、埃などの多い場所には設置しないでください。故障の原因となります。
- 本製品は使用方法を理解し安全に使用できない方ができない方（乳幼児、子供を含む）の使用を意図しておりません。乳幼児、子供が本製品に触れたり遊ぶことがないように保管、管理してください。ケガや感電など、思わぬ事故の原因となります。
- 使用中に本製品の動作が不安定になったり、発煙、異臭などの異常がみられた場合は、ただちに使用をやめ、弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。お客様ご自身による修理は危険ですので絶対におやめください。
- 各種コードはエンジン、排気管、過給器など高温になる所、冷却ファン、ファンベルトなど回転する箇所などを避けて配線してください。また車両の金属部にこすれたり、可動部（シートレールなど）に挟み込まれないように注意してください。発熱、発火、ショートなどによる火災、故障の原因となります。
- 本製品をアイドリング状態で使用する場合は、換気のよい場所でおこなってください。車庫など車が密閉状態になると排気ガスが充満する原因となり危険です。

## 各部の名称

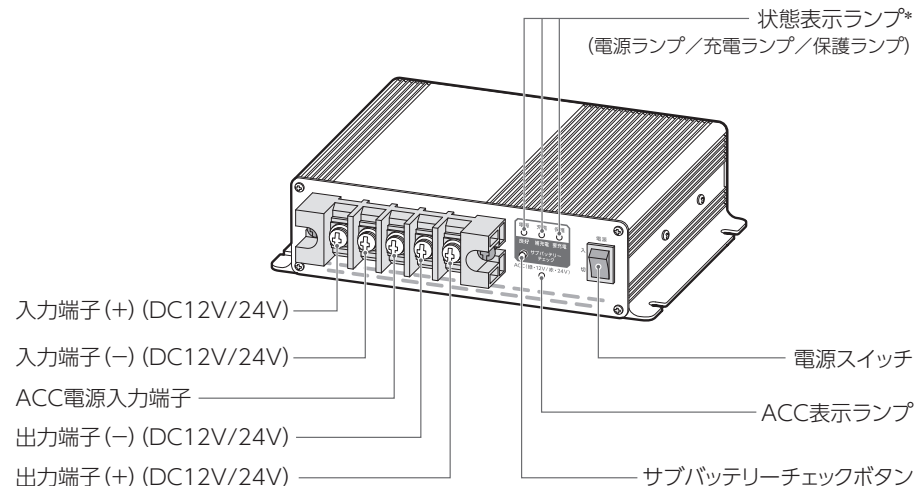
### 警告

- 本製品の分解、改造、加工は絶対にしないでください。感電や故障、ショートによる火災の原因となります。
- 本製品の各端子やすき間に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、触れないようにしてください。感電、発火、火災、故障の原因となります。
- 本製品は鉛バッテリー専用です。ニッカドバッテリー、ニッケル水素バッテリー、リチウムイオンバッテリーに接続しないでください。バッテリーの液漏れ、発熱、発火の原因となります。

### 注意

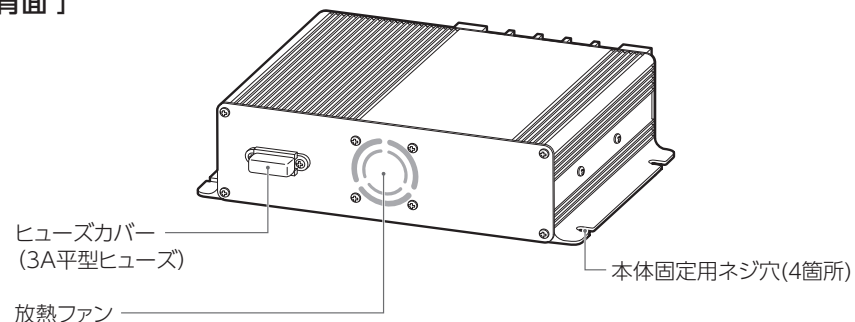
- プラスアース車では絶対に使用しないでください。
- 本製品は自動車に搭載したサブバッテリーを走行中に充電するための機器です。それ以外の用途では使用できません。
- DC12V 車には DC12V のサブバッテリー、DC24V 車には DC24V のサブバッテリーを使用してください。異なる電圧では使用できません。また、DC24V 車の片方のバッテリーだけに接続、使用は絶対にしないでください。バッテリーや車両の不具合、本製品の故障の原因となります。
- 各端子は確実に接続してください。接触不良や異常発熱などの原因となります。
- 本製品の設置、配線は運転の障害や車の装備に影響がないようにおこなってください。交通事故を引き起こす原因となります。
- 本製品の外装ケースは放熱板になっています。使用状況によってはケースが高温になる場合がありますので、不用意に触れないでください。やけどの原因となります。
- 次のような場所での使用は避けてください。故障、漏電の原因となります。
  - 高温になる場所や、湿気の極端に多い場所
  - 直射日光や、雨や雪などの水分、塩水のある場所
  - 密閉された場所や、振動の激しい場所
  - 砂塵、埃などの多い場所
  - 温風の吹き出し口の近く
- 使用中は放熱しています。本製品の周囲を囲んだり、放熱ファンをふさいだりしないでください。
- 本製品は P.W.M. 制御方式を採用しているため携帯電話、オーディオ機器、映像機器にノイズが出る場合があります。
- ディープサイクルタイプのサブバッテリーと接続した場合は、ディープサイクルバッテリーの特性上、満充電にならない場合があります。

### 【正面】



- \* サブバッテリーチェックボタンを押したときは、サブバッテリーの充電状態を表示します (P.11)。
- \* 端子部には、端子台カバーが取り付けられています。各種コードを接続する場合は、端子台カバーを取りはずしてください (P.7)。

### 【背面】

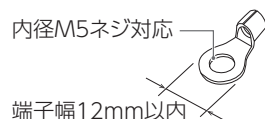


# 本製品を設置する

## 設置する前に

本製品は車両のメインバッテリー、サブバッテリーや ACC 電源と接続するための電源コードや配線部品は、付属していません。お客様ご自身で用意してください。

- 本製品と車両のメインバッテリー、サブバッテリーを接続する電源コード : 15sq 以上の AV 線または相当品
- 本製品と車両の ACC 電源を接続する電源コード : 0.5sq 以上の AV 線または相当品
- 電源コードの接続端子 15sq の場合 : 丸形圧着端子 R14-5
- 電源コードの接続端子 0.5sq の場合 : 丸形圧着端子 R1.25-5



\* 本製品と車両のメインバッテリー、サブバッテリーを接続する各コードの長さはメインバッテリーと本製品、本製品とサブバッテリーまで合わせて 5m 以内としてください。

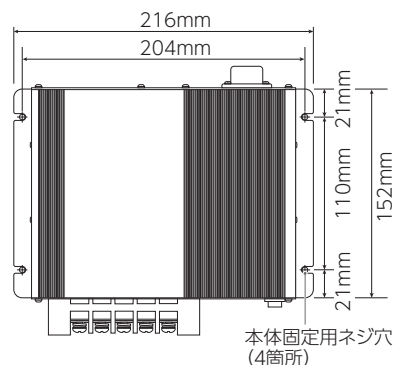
\* 安全のため、電源コードには 100A のヒューズ/ヒューズホルダー、もしくはサーキットブレーカー (カーオーディオ用など) をバッテリー端子に近い位置に設置することをおすすめします。

## 接続する



- 本体の電源スイッチが「切」になっていることを確認してください。ショートなどによる感電の原因となります。
- 電源コードは、必ず①本製品とサブバッテリー、②本製品とメインバッテリーの順に接続してください。

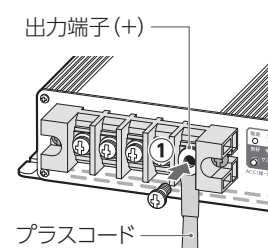
### 1 本体を固定する



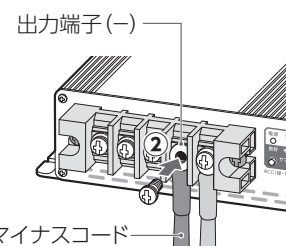
- 付属の本体固定ネジで固定してください (4 箇所)。

### 2 車両のメインバッテリーのマイナスターミナルを取りはずす

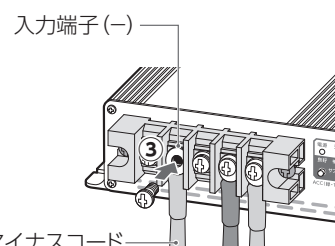
### 3 本体の各端子に電源コードを固定する



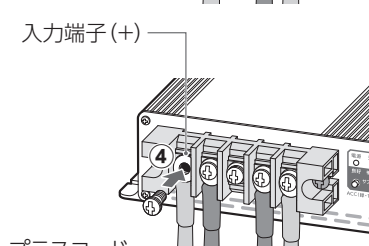
- ① 端子台カバーを取りはずし、出力端子 (+) にプラスコードを固定します。  
→サブバッテリーのプラス端子用



- ② 出力端子 (-) にマイナスコードを固定します。  
→サブバッテリーのマイナス端子用



- ③ 入力端子 (-) にマイナスコードを固定します。  
→メインバッテリーのマイナス端子用



- ④ 入力端子 (+) にプラスコードを固定します。  
→メインバッテリーのプラス端子用

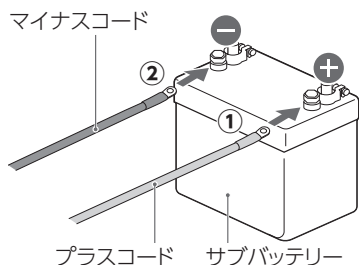


- ⑤ 端子台カバーを取りつけます。



- 振動などによりネジが緩まないようにしっかりと締めつけてください。

#### 4 サブバッテリーと接続する

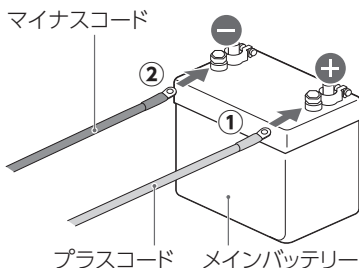


- ① 本体の出力端子 (+) に接続したプラスコードをサブバッテリーのプラス端子に接続します。
- ② 本体の出力端子 (-) に接続したマイナスコードをサブバッテリーのマイナス端子に接続します。

**!**

- ・サブバッテリーへ接続するときはプラス端子、マイナス端子を間違えないように、十分注意してください。
- ・プラス端子とマイナス端子を工具などでショートさせないように、十分注意してください。

#### 5 車両のメインバッテリーと接続する



- ① 本体の入力端子 (+) に接続したプラスコードをメインバッテリーのプラス端子に接続します。
- ② 本体の入力端子 (-) に接続したマイナスコードをメインバッテリーのマイナス端子に接続、もしくは車両のシャーシ (ボディアース) へ接続します。

\* 充電制御車を使用する場合 ( 10 )

**!**

- ・メインバッテリーへ接続するときはプラス端子、マイナス端子を間違えないように、十分注意してください。
- ・プラス端子とマイナス端子を工具などでショートさせないように、十分注意してください。

6 手順 2 で取りはずしたメインバッテリーのマイナスターミナルを接続する

7 本体の電源スイッチを「入」にし電源ランプが点灯することを確認する

8 ブレーキや電装品などが正常に動作することを確認する

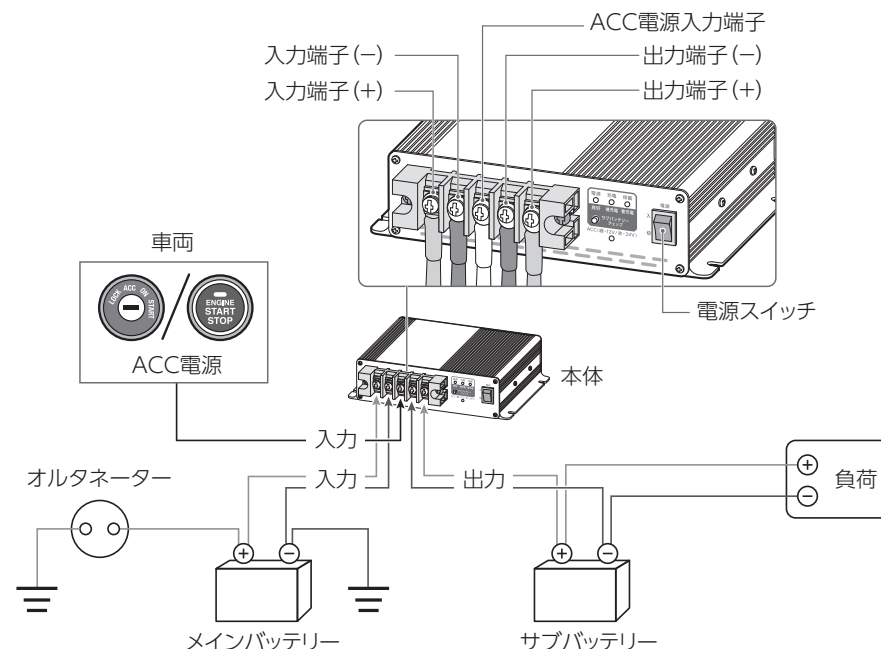
#### 本製品の電源を車両の ACC 電源と連動させる場合

本体の ACC 電源入力端子と車両の ACC 電源を接続すると、車両のパワー (イグニッション) スイッチと連動し、本製品の ON / OFF の切りかえができます。

**!**

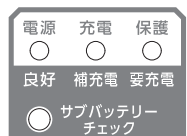
- ・本製品の電源を車両の ACC 電源と連動させる場合は、本体の電源スイッチを「切」にしてください。
- ・電源スイッチを「入」にすると、ACC 電源の ON/OFF にかかわらず電源が ON になりっぱなしになります。

#### 配線図



## ■ ACC 電源の入力状態を確認する

ACC 表示ランプが、ACC 電源の入力の有無に応じて点灯します。



ACC (緑・12V / 赤・24V)

ACC表示ランプ

ACC 表示ランプ	入力状態
点灯 (緑)	DC12V 車の ACC 電源が入力されています。
点灯 (赤)	DC24V 車の ACC 電源が入力されています。
消灯	ACC 電源の入力はありません。

## 充電制御車で使用する場合

- 車両のバッテリーターミナルに電流センサーが取り付けられている場合は、電流センサーを通った後の車両側に電源コードを接続してください。
- 電流センサーの取り付け位置や形状は車種によって異なります。詳細については、カーディーラーなど専門業者へお問い合わせください。



・充電制御車はメインバッテリーの充電状態により、オルタネーターの発電が制御されているため、サブバッテリーの充電に時間がかかる場合があります。

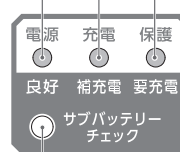
## サブバッテリーの充電状態を確認する (サブバッテリーチェック)



- ・サブバッテリーに接続されている機器の電源が OFF、もしくは機器が接続されていないことを確認してください。
- ・本体の電源スイッチを「切」にしてください。本製品の電源と車両の ACC 電源を連動させている場合は、車両のパワー (イグニッション) スイッチも OFF にしてください。
- ・走行直後はバッテリー電圧が高くなっていますのでしばらくしてからチェックしてください。

- サブバッテリーチェックボタンを押すと、状態表示ランプがバッテリーの状態に応じて、点灯または点滅し、10 秒後に消灯します。

状態表示ランプ



サブバッテリー  
チェックボタン

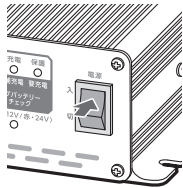
	バッテリー状態	状態表示ランプ	バッテリー電圧
良好	DC12V 車	点灯 (緑)	12.5V以上
	DC24V 車	点滅 (緑)	25.0V以上
補充電	DC12V 車	点灯 (黄)	11.5V~12.5V
	DC24V 車	点滅 (黄)	23.0V~25.0V
要充電	DC12V 車	点灯 (赤)	11.5V以下
	DC24V 車	点滅 (赤)	23.0V以下

\* 長時間走行しても補充電、要充電が続く場合は、外部の充電器などで充電してください。

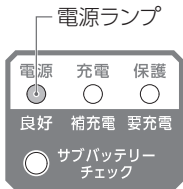
## 使い方

### 1 車両のエンジンを始動する

### 2 本体の電源スイッチを「入」にする

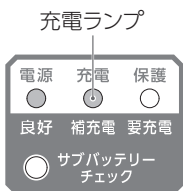


・本製品の電源と車両の ACC 電源を連動させている場合は、本体の電源スイッチは「切」のまま、車両のパワー（イグニッション）スイッチを ON にします（[図 9](#)）。



● 本体の電源ランプが点灯（緑）します。

### 3 サブバッテリーの充電動作を確認する



● 充電ランプが充電動作に応じて、点灯または点滅します。

充電ランプ	充電動作
点灯（黄）	サブバッテリーへ 5 ~ 60A で充電中です。
点滅（黄）	サブバッテリーへ 5A 以下で充電中です。
消灯	充電していません。



- ・車両のエンジンを停止しているときやサブバッテリーを使用しないときは、本体の電源スイッチと車両のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にしてください。本製品の電源が入ったまま放置すると、車両のメインバッテリーが上がる原因となります。
- ・メインバッテリーの電圧が低いとき（DC12V 車：12.0V 以下、DC24V 車：24.5V 以下の場合）はメインバッテリーのバッテリー上がりを防ぐため充電を停止します。

保護機能	発生条件	状態	保護ランプ	対応
入力電圧低下保護	入力電圧が約8.5V以下	出力停止	点灯	原因を取り除き電源スイッチを「切」にして、再度「入」にしてください。
入力過電圧保護	入力電圧が約32V以上	出力停止	点灯	
入力過電流保護	何らかの故障により80A以上電流が流れる	本体内蔵のヒューズ(40A×2)が切れます。	—	お客様によるヒューズ交換はできません。弊社カスタマーサービスへ連絡してください。
入力逆接続保護	本体の入力端子で(+)と(-)を逆に接続する	本体背面の3A 平型ヒューズが切れます。	—	原因を取り除き 3A 平型ヒューズを交換してください（ <a href="#">図 14</a> ）。
出力逆接続保護	本体の出力端子で(+)と(-)を逆に接続する	本体背面の3A 平型ヒューズが切れます。	—	
出力過電流保護	突入電流が発生し 60A 以上流れた場合	出力停止	点滅	原因を取り除き電源スイッチを「切」にして、再度「入」にしてください。
出力未接続保護	本体の出力端子に接続せず、本体の電源スイッチを「入」にする	出力停止	点滅	本体の出力端子にサブバッテリーを接続してから本体の電源スイッチを「入」にしてください。
サブバッテリー誤接続保護	DC24V 車に接続した本製品の出力端子に DC12V のバッテリーを接続する	出力停止	点滅	DC24V のバッテリーを接続してください。
	DC24V のサブバッテリーが上がる	出力停止	点滅	サブバッテリーを外部の充電器などで充電してから接続してください。
異常温度保護	本体の内部温度が約90℃以上	出力停止	点灯	しばらくしてから、使用してください。周囲が高温ではないことを確認してください。
サブバッテリー過充電防止保護	メインバッテリーよりサブバッテリーの電圧が高い	充電停止	—	メインバッテリーの電圧がサブバッテリーよりも高くなると自動復帰されます。
サブバッテリー放電防止保護	メインバッテリーの電圧が低くなった場合	サブバッテリーの放電を防ぎます。	—	

## 保管

- メインバッテリー保護のため、サブバッテリーを使用しないときは、本体の電源スイッチと車両のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にしてください。
- 長期間使用しないときは、バッテリーや ACC 電源から電源コードを取りはずしてください。
- 直射日光を避け、周囲温度 - 20℃～ +80℃以内の適切な温度にて保管してください。

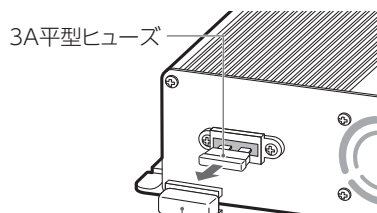
## お手入れ

- 本体の汚れはシンナー、ベンジン、アルコールなどは使用せず、薄めた中性洗剤で拭き落としてください。

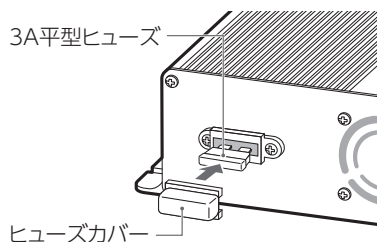
# ヒューズの交換

### 1 本体の電源スイッチを「切」にする

### 2 本体背面の3A 平型ヒューズを交換する



- ヒューズカバーを取りはずし、ヒューズを引きぬきます。



- 新しいヒューズを取りつけ、ヒューズカバーを取りつけます。



● ヒューズが切れた場合は、必ず同容量のヒューズと交換してください。容量の違うヒューズを使用すると、異常過熱や火災の原因となります。

## 修理を依頼される前に

症状	対処方法	参照
サブバッテリーチェックボタンを押しても状態表示ランプが表示しない	電源コードとバッテリーが適切に接続されているか確認してください。	📖 6
	本体の電源スイッチを「切」にしてください。本製品の電源と車両の ACC 電源を連動させている場合は、車両のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にしてください。	📖 11
	本体の出力端子（+）（-）が逆に接続されていないか確認してください。3A 平型ヒューズが切れている場合は、同容量のヒューズと交換してください。	📖 13、14
電源ランプが点灯しない	電源コードとバッテリーが適切に接続されているか確認してください。	📖 6
	本体の電源スイッチを「入」にしてください。本製品の電源と車両の ACC 電源を連動させている場合は、車両のパワー（イグニッション）スイッチを ON にしてください。	📖 12
ACC 表示ランプが点灯しない	電源コードと車両の ACC 電源が正しく接続されているか確認してください。	📖 9、10
すべてのランプが点灯しない	本体の入力端子（+）（-）が逆に接続されていないか確認してください。3A 平型ヒューズが切れている場合は、同容量のヒューズと交換してください。	📖 13、14



# 主な仕様

## ■ 入力

入力電圧	DC12V/24V
最大入力電流	60A

## ■ 出力

出力電圧	DC12V/24V
最大出力電流	60A

回路方式	P.W.M. 方式
使用温度範囲	- 20℃～ +60℃
保存温度範囲	- 20℃～ +80℃
サイズ	216 (W) × 152 (D) × 55.2 (H) mm (突起部除く)
重量	1,180g
ヒューズ容量	3A (平型ヒューズ)

# アフターサービス

## 修理に関して

### 修理に必要なもの

- 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- 修理する製品

### 保証書と修理受付票のご記入に関して

#### 保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。（保証期間に関わらず原則的に交換対応はおこなっておりません）

ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

#### 保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

## 修理受付票に関して

### ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。  
(修理受付票 PDF ダウンロード：48KB)  
[https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair\\_card.pdf](https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf)

### 修理をご依頼される前に

- 1 「故障かな?と思ったら」(📖 15) を参考に故障かどうかをご確認ください。
- 2 弊社ホームページ「お客様サポート」-「よくあるご質問(FAQ)」をご確認ください。
- 3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。  
[https://www.cellstar.co.jp/customer/repair\\_price.pdf](https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf)

- \* ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- \* セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入の上、製品に添付してください。
- \* 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- \* 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。
- \* 修理期間中の代替機の貸し出しはおこなっておりません。あらかじめご了承ください。

## 修理の流れ

1 ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。

 **0570-006867 (ナビダイヤル)**

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

[受付時間] 9:00～18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合:0570-006867

修理する製品、保証書をお手元にご用意の上でおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145 三重県伊賀市安場 1608-5 TEL. 0120-75-6867

### お客様へのお願い

- \* 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- \* 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いいたします。
- \* 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- \* 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしかねますので、ご返却させていただきます)

### 個人情報の利用目的について

本製品に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

## 修理受付票

製品名：IS-660

ご依頼される前に必ず取扱説明書(本書)をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

### お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：□□□-□□□□
ご自宅電話番号：	
FAX 番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他 ( )

ご購入日：	お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要 ( ) 円以上の修理の場合に連絡 * 不要を選択の場合は、お見積り連絡はいたしかねます。 なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品： 合計 ( ) 点	具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する
①	できるだけ詳しくご記入ください。
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

修理品返却先 \* 上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	


## お客様相談窓口

### ■ 電話でのお問い合わせ

〈個人のお客様〉カスタマーサービス

[受付時間] 9:00～18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP 電話などフリーダイヤルが  
ご利用になれない場合：0570-006867

〈法人のお客様〉セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00～18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

### ■ メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問 (FAQ) より  
質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



## セルスター工業 拠点一覧

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

北海道地区	札幌営業所	〒004-0842	北海道札幌市清田区清田二条3-2-1	T 011-882-1225 (代) / F 011-881-7251
東北地区	仙台営業所	〒981-3117	宮城県仙台市泉区市名坂字原田158	T 022-218-1100 (代) / F 022-218-1110
北関東・新潟地区	水戸営業所	〒310-0903	茨城県水戸市堀町795-2	T 029-254-6911 (代) / F 029-255-1420
関東地区	本社	〒242-0002	神奈川県大和市つきみ野7-17-29	T 046-273-1100 (代) / F 046-273-1106
東海・北陸地区	名古屋営業所	〒453-0021	愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1	T 052-307-5733 (代) / F 052-307-5737
関西・中国・四国地区	大阪支店	〒562-0004	大阪府箕面市牧落3-8-7	T 072-722-1880 (代) / F 072-722-5575
九州・沖縄地区	福岡営業所	〒811-1314	福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号	T 092-588-1101 (代) / F 092-588-0057

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]

[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

**CELLSTAR** **セルスター工業株式会社**

PP-Z146MN 2023.1